

## 市場の失敗

- 市場が効率的資源配分に失敗する理由は？
- 市場を機能させるために政府が果たす役割は？
- 市場の失敗と政府の役割の関係は？

## 外部性

- 「外部性」とは何か？
- 民間部門は外部性にどう対処するか？
- 政府は外部性にどう対処するか？

## 「行政関与の在り方に関する基準」 (1996年12月, 行政改革委員会)

- I. 問題意識
- II. 基本原則
- III. 判断基準
  - 1. 全般的な基準
  - 2. 行政の関与の可否に関する基準
  - 3. 行政の関与の仕方に関する基準
- IV. 判断基準の適用に当たって
  - 1. 判断基準の適用とその監視について
  - 2. 立法・司法・地方への要望について
  - 3. 民間に求められる課題
- V. 今後に向けて

「行政の関与は、市場原理が有効に機能しない『市場の失敗』がある場合に限り、関与も必要最小限にとどめる。市場の失敗には、資源配分の効率性にかかわるものと、所得・富の分配の公平性にかかわるものがあり、当委員会ではこれら双方に関する基準を示している。」

- (1) 公共財的性格を持つ財・サービスの供給
  - a. 経済安全保障 b. 市場の整備 c. 情報の生産 d. 文化的価値
- (2) 外部性
- (3) 市場の不完全性
  - a. 不確実性 b. 情報の偏在,
- (4) 独占力
- (5) 自然(地域)独占
- (6) 公平の確保
  - a. 地域間の所得再分配 b. 産業間の所得再分配 c. 世代間の所得再分配

## 市場の失敗

- 1 不完全競争
- 2 公共財
- 3 外部性
- 4 不完備市場
- 5 不完全情報
- 6 失業等のマクロ経済変動

## 市場経済が効率的な資源配分を実現したとしても政府の介入が必要な理由

- 1 競争市場の所得分配が望ましくない所得分配をもたらす可能性
- 2 個人が正しく消費の判断をできない可能性(価値財, paternalism)

## 市場の失敗の理由

### 市場の欠落

なぜ市場が欠落するのか？

## 外部性

個人または企業の行動が他の個人または企業に影響を与え、その対価が支払われないこと

負の外部性の場合 財の過剰生産が起こる

正の外部性の場合 財の過小生産が起こる

## 民間部門での対処法

### 1 内部化する

企業の合併

### 2 財産権を確定する(コースの定理)

当事者間の交渉により、効率的な資源配分が達成される

### 3 司法制度を利用する

## 民間部門での対処の失敗

ただのり問題

不完全情報

取引費用

政府による対処法

市場アプローチ

ピグー税

排出権

規制